

京成本線沿線



北小岩地域まちづくりニュース



第2号 平成29年3月発行

**安全で暮らしやすいまちへ
連続立体交差事業、都市計画道路事業について
お知らせします。**

平成29年1月12日に「北小岩地域懇談会」が開催されました。当日は、京成本線沿線の11の町会・自治会・商店会の会長をはじめ21名が出席され、区からは連続立体交差事業や都市計画道路事業の進捗状況を報告し、これからのまちづくりに対するご意見などを伺いました。



懇談会の様子

第20回『北小岩
地域懇談会』プロ
グラム

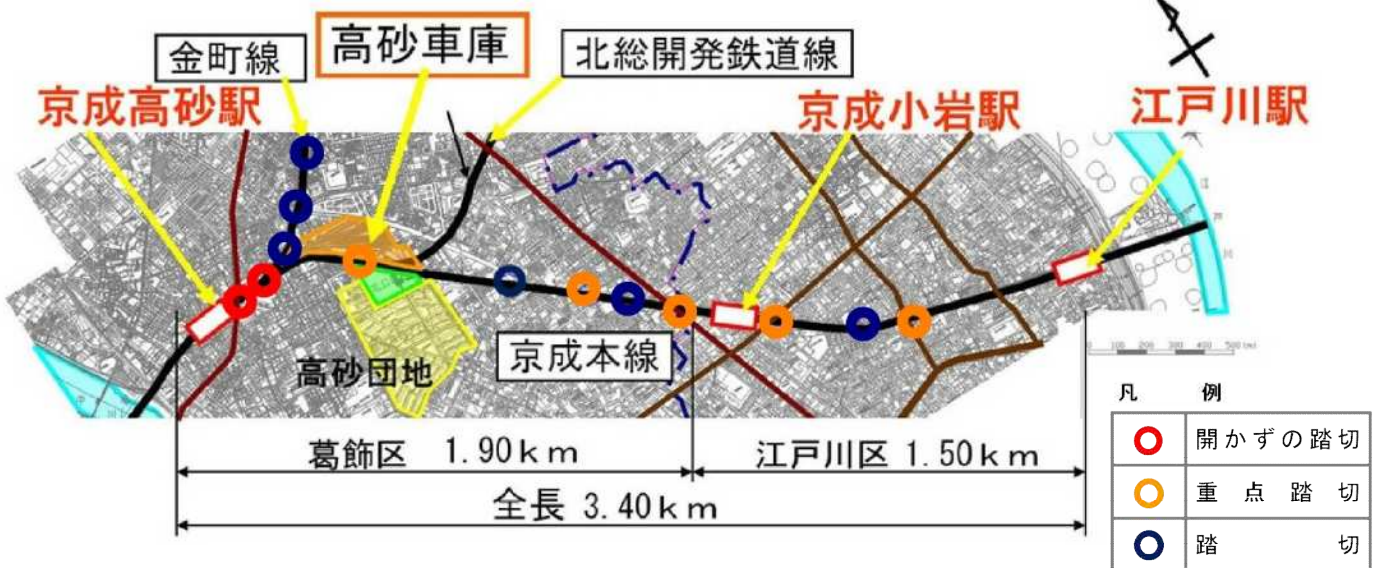
- 1 開 会
- 2 挨 拶
- 3 報 告
 - ・連続立体交差事業と京成小岩駅周辺地区のまちづくりについて
 - ・都市計画道路事業について
- 4 意見交換
- 5 閉 会

このニュースは京成本線沿線の町会・自治会に回覧しています。

連続立体交差事業の進捗について

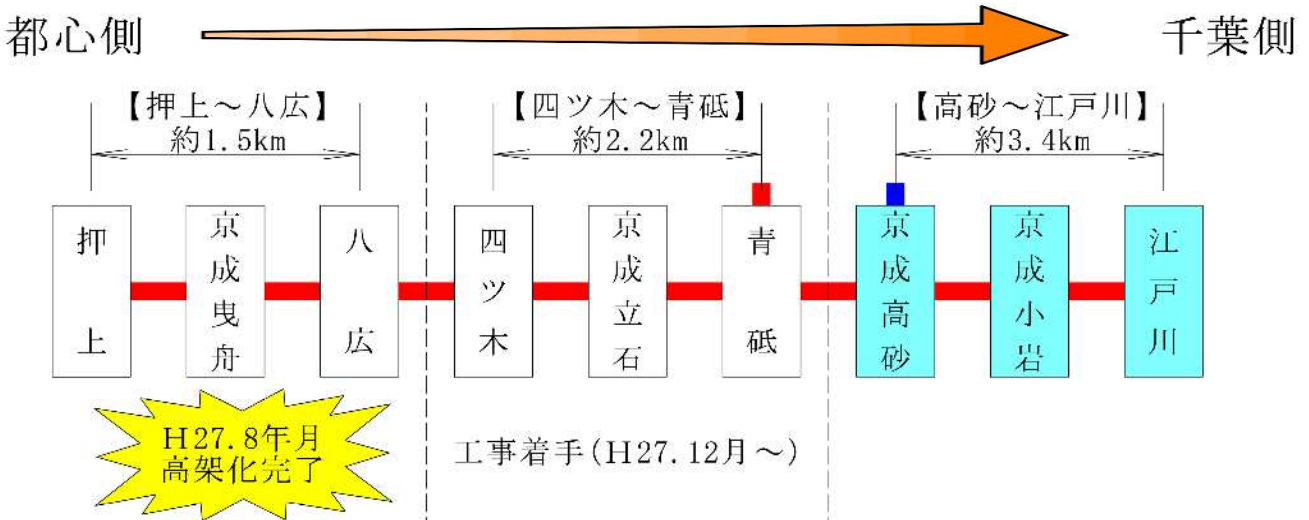


京成高砂～江戸川の区間は、地域の方々のまちづくりへの取り組みが評価され、平成20年6月に東京都の連続立体交差事業の事業候補区間に選ばれたものの、未だに事業化されていません。最近の傾向として連続立体交差事業は、具体的なまちづくり計画が策定されている区間から事業化されていることから、さらなるまちづくりの検討が重要となります。

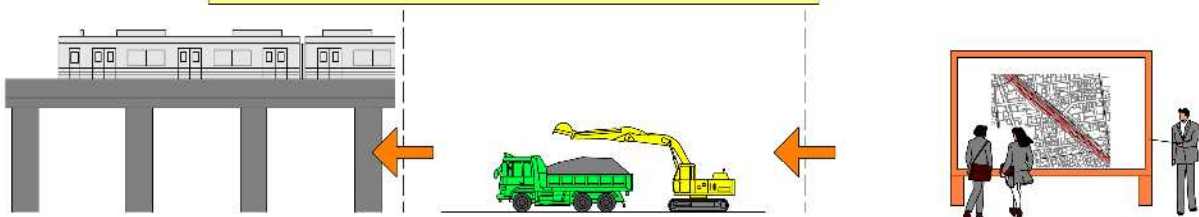


押上から八広区間は高架化が完了し、四ツ木から青砥区間についても工事が始まるなど、事業の進展が見られています。

連続立体交差事業は、京成高砂から江戸川区間のすぐ隣りにまで来ている状況にあります。



事業の流れイメージ



都市計画道路の進捗について



都市計画道路補助第264号線は下図の範囲で工事を行っています。



電線共同溝とは、道路上にある電柱や電力線、通信線を地下に収容するための施設です。

凡例

- 工事中
- 下水道・電線共同溝設置済



現況



計画

歩道 3.5m ・ 車道 9m ・ 歩道 3.5m に広がります

意見交換

(主なご意見)

- 特色を生かしたまちづくりにしていきたい。
- 出来る限り先のことまで考えたまちづくりの方が良いと思う。
- 高架下がどのように使われるか気になる。
- 商店街が一緒になればいろいろと面白い商店街になると思う。
- まずは都市計画道路の整備を進め、安全向上を図ってほしい。



一方で、「皆さんの意見を今からいろいろと考えて頂いて立派なまちをつくりたい」との強い思いが示されました。

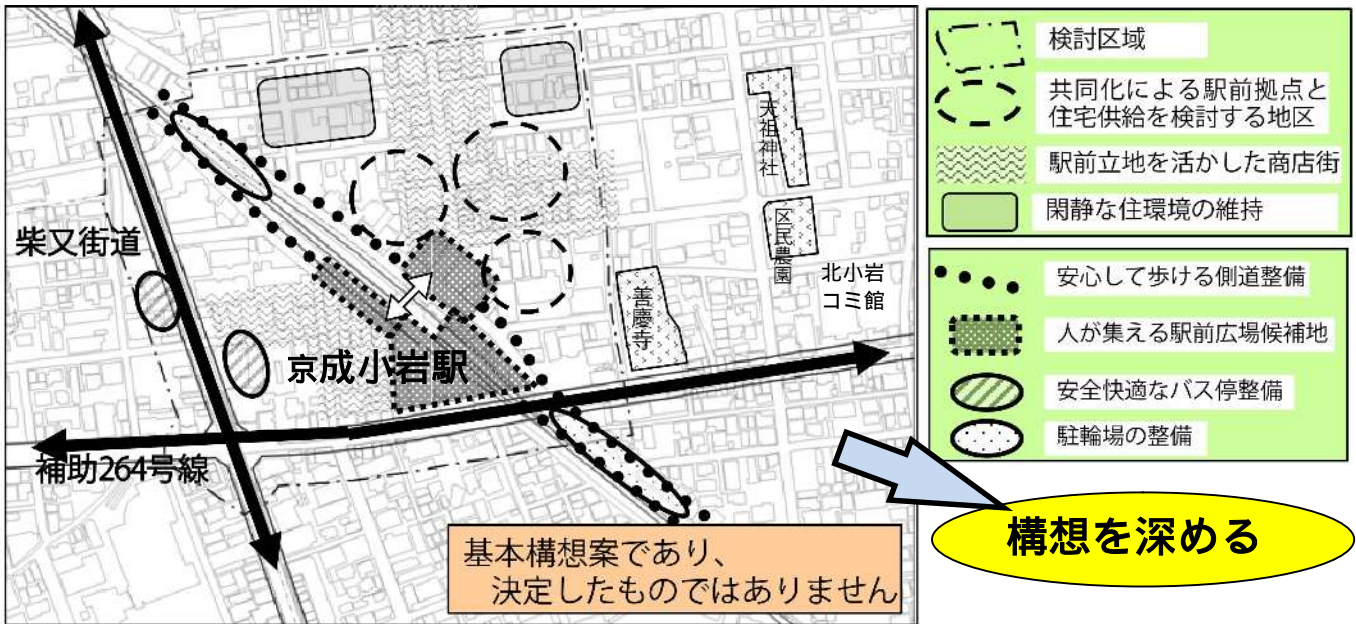
これまでのまちづくりの取り組み経過

これまで、京成本線沿線のまちづくりについて様々な活動・検討が行われてきています。

平成 13 年 9 月	北小岩地域懇談会設立 ・京成小岩駅周辺まちづくり検討部会設立（平成 17 年 11 月） ・江戸川駅周辺まちづくり検討部会設立（平成 18 年 2 月）
平成 17 年 10 月	京成本線立体化を促進する住民決起大会
平成 18・19 年	京成本線の連続立体化事業の早期実現に関する要請活動
平成 20 年 6 月	京成高砂～江戸川間が事業候補区間に位置付け
平成 21 年 10 月	「京成小岩駅周辺地区まちづくり協議会」設立

京成小岩駅周辺地区まちづくり基本構想案

平成 23 年には、まちづくり活動の一つの成果として、京成小岩駅周辺地区まちづくり基本構想案が策定されました（下図）。現在、高架化後の線路の位置や影響を受ける建物が確定していない状況ですが、今後、まちの将来像について更に皆様と共通認識を深めていきたいと考えています。



最後に

京成電鉄高砂車庫の取り扱いが課題となっています。現在、更地化されている、高砂団地の建て替えで創出された用地を活用し、車庫を移転する案について、東京都・葛飾区・京成電鉄の3者で、協議を進めています。江戸川区は、事業全体の進捗状況を随時お知らせするとともに、地域と一緒に京成小岩駅周辺まちづくりのさらなる深度化を進め、連続立体交差事業の早期実現を関係機関へ積極的に働きかけていきます。



編集・発行 / 江戸川区 都市開発部 まちづくり調整課 交通調整係
 連続立体交差事業に関するお問い合わせ / 都市開発部 まちづくり調整課 交通調整係
 連絡先 / TEL . 03 - 5662 - 1103 (直通)
 都市計画道路事業に関するお問い合わせ / 土木部 街路橋梁課 事業推進係
 連絡先 / TEL . 03 - 5662 - 8423 (直通)